

日本・コソボ共和国友好親善さくらの記念植樹祭

両国の交流の進展を図る

4月25日、三陸公民館で、日本・コソボ共和国友好親善さくらの記念植樹祭を行いました。

植樹祭ではソメイヨシノの植樹と記念碑の除幕を行い、地域住民ら約100人が参加しました。

この植樹は、(公財)日本さくらの会の国際親善事業で、日本とコソボの国交樹立10周年を記念するとともに、震災や紛争からの復興を目指す両国の友好と交流進展の願いが込められています。



「みなとオアシス」登録証授与式

「みなと」を核に地域振興



5月18日、大船渡港野々田ふ頭で、「みなとオアシスおおふなと」登録証授与式が行われました。「みなとオアシス」は、「みなと」を核としたまちづくりを促進する施設を国土交通省が登録するものです。本市は、「おおふなぼと」を代表施設とし、キャッセン大船渡などの「中心市街地エリア」「大船渡市魚市場」「夢海公園」「野々田ふ頭」など7施設で構成されます。

＊21代目「大船渡つばき娘」＊



近藤瑠菜さん、澤田杏菜さん、江刺京香さん
(左から)



(7) 広報大船渡 令和元年6月5日号(No. 1152)

大船渡碁石海岸観光まつり

令和初の観光まつり開催

5月4・5日、碁石海岸レストハウス前で、大船渡碁石海岸観光まつりが開かれました。

両日も好天に恵まれた会場は、つばき娘のお披露目、グルメコーナー、郷土芸能、高校生や立命館大学によるステージなどさまざまな催しが行われました。また、新規イベントの「ふれあいミニ移動動物園」にも多くの人々が訪れ、観光シーズン幕開けとなるイベントは、大盛況となりました。



立命館大学バトントワリング部による演技

トピックス 1

大船渡駅周辺地区土地区画整理事業竣工式
(第4期まちびらき)

4月27日、大船渡駅周辺地区土地区画整理事業の基盤整備工事完了と、夢海公園の供用開始を記念し、夢海公園周辺などで竣工式(第4期まちびらき)を開催しました。

竣工式典には、国・県、協力機関・団体などの関係者約130人が出席。戸田市長は、あいさつの中で「震災直後から今日に至るまで、多くの方々からご支援、ご協力をいただき、本日を迎えることができた。引き続き、復興事業の早期完遂に全力で取り組む」と述べました。

また、土地区画整理事業などに関わった企業・団体や、「夢海公園」の名称採用者である木之内美奈さんへの表彰などを行いました。

式典の締めくくりには、夢海公園のオープンをテープカットとバルーンリリースで祝い、集まった子どもたちは、大型すべり台やアスレチック遊具を楽しみました。



①夢海公園の供用開始をテープカットで祝いました
②赤澤芸能保存会によるオープニングアトラクション
③供用開始となった夢海公園は、連休中も多くの子どもたちでにぎわいました

トピックス 2

大船渡市 I L C 推進協議会設立総会

5月9日、リアスホールで大船渡市 I L C 推進協議会設立総会を行いました。

国際リニアコライダー(I L C)の誘致が実現すると、本市においても施設建設に伴う大船渡港の利活用をはじめ、さまざまな波及効果が期待されることから、市内の幅広い分野の関係者で、誘致・実現に向けた取り組みを推進する組織を設立したものです。

総会後は、岩手県理事兼 I L C 推進室長の佐々木淳さんが、「I L C 計画の現状について」と題して記念講演を行い、参加者は、I L C を取り巻く最新情勢について、理解を深めました。



①会長に市長、副会長に市議会議長および商工会議所会頭が就任
②記念講演では本市の取り組みへの提案もありました